

*オモテ面からの続きです。

音読み・訓読み

本誌P.50

解説

1 文節は、文を不自然にならない程度に短く区切つた形といま
つのことだつたね。「意味」や「趣」だけでは答えてしないな
が。

2 ④「も」「し」「だ」「か」がついて語もあるのだと注意しよう。

3 ①「静かな散歩ある」では意味が通りない。

4 接続語には一種類あるね。②の「だ」は一つの単語じわか
りやあつけれど、①③の「と」は複数の単語が結びつけて
いてもあるので注意。

5 ①「一」の「おい」、②「二」の「せうひ」、③「三」の「じた」、④「四」の「や
た」は、「置く」「居た」「来た」など本来の意味が薄れてしま
って、われわれ上の文節を補助つてしまつた。

6 ③「書いたくない」→「書いたくはない」の「は」が入れ
られる「ない」は補助形容詞。

7 ③対等な関係で並べられてくるものだね。語の順を入れか
えても意味が通るよ。

1 ①もひ

②もも

③あわ

④か

⑤びんせん

⑥ほんぢり

⑦まつぶく

⑧じゅぶん

⑨そつせよく

⑩ふりのん

⑪やつてつ

⑫やうが

⑬ばんかく

⑭しん

⑮ひじ

⑯めいしお

⑰まさ

⑱けつせく

⑲せき

⑳さ

②ひたい

③ぬぐ

㉓やつせん

㉔よじ

④熱湯

⑤潮流

⑥最晩

㉕無限

①せりきり

②りゅうかく

㉗ゆ

㉘ゆ

③きょんと

④しょん

㉙じょん

㉚じょん

④

⑤おほ

㉛さ

①おほ

②すがね

㉜へこみ

㉝すあし

②ひと

③じ

㉞じ

③ひと

④し

㉟し

④おほ

⑤あい

㉟あい

㉟あい

2 ①解説

1 ⑦「発明」は組織などが設立され活動を始めたこと。
⑧「傑作」は出来ばえのよこあぐれた作品のこと。
5 重箱読みは「音十詞」、湯桶読みは「詞十音」だね。

碑

本誌P.1~55

21 (右から)二十八六 原子爆弾 広島一中 死
 ①ばく弾 ②かか ③やえ ④やなぎ ⑤か
 ⑥りょうき ⑦ていさつ ⑧しづかん ⑨ねむ
 ⑩ふる ⑪じこめい ⑫きよだい
 ⑬たいひ ⑭に ⑮つむりむり ⑯じこや
 ⑰う ⑱ほ ⑲せんべい ⑳はが
 ㉑じ ㉒わ ㉓ほ ㉔ほ ㉕あと ㉖とくまつ
 ㉗いた ㉘たず ㉙まつし ㉚あ ㉛ふりつゆ
 ㉜ふね ㉝さかのせ ㉞いがわせや ㉟おひり
 ㉞てつ ㉟むが ㉟せせらひ

22 ①見覚えのある編上靴 ②胸の名札と語しぶり
 ③記述オポーネンツ 泪 乾いた
 ④ウ (例)頬を流れた涙が、まだ乾いてこなかつたから。
 ⑤(例)お母さんには自分の分まで生きてもらひ
 (例)お母さんにはもうひと度生きてしまつ
 (例)生きられなかつた自分の分まで家族と共に生きてしまつ

3 ①工 ②爆弾 飛び込んだ 黒く焼けた
 埠 淋えた 腰 燃える砂
 ③エ ④ウ ⑤(例)お母さんにはもうひと度生きてしまつ
 ⑥(例)生きられなかつた自分の分まで家族と共に生きてしまつ

文章を読み深めよ//
 てびき1
 21 ①建物疎開 ②中心 本川土手
 (1)またいつも偵察飛行だ
 (2)(例)警報も出ず、たつた三機だったから。
 採点ボイント! なぜかを問われてこうのド「へかひ」。
 「へため」と結んでこなこじ。

てびき2
 1 大地を震わせるような轟りこむ音
 雷鳴がとどいたかと思つたが、またよつたのか
 音響

てびき3
 21 ①十五字以上書けたかチハック。文末に
 つながるやつに書く。句はほづりなつみ。
 22 ①かなりの被害
 (例)後世に伝えるため、文字を刻みつけた右。
 (例)原爆で全滅した広島一中の子供たちの名前。
 3 ①原爆・記録・創作・事実・迫力(痛み)・痛み(迫力)
 (例)戦争の悲しさを語り継いでさせしと願つてゐる。

自分の選んで書き表す

てびき4
 6 かなりの被害

1 原爆・記録・創作・事実・迫力(痛み)・痛み(迫力)

*オモテ面からの続きです。

重要漢字の復習③

本誌P.59

作文 (例)一発の原爆で全滅してしまった広島の中の子供たちのことを見れずに戦争の悲さんと平和の大切さを語り継いでほしい

(例)原爆で全滅した子供たちがいたこと、戦争をしてはならないところのことを後世に語り伝えてほしい

(例)何の罪もないのに、全滅してしまった広島の中の生徒たちのことを、戦争や原爆の恐れしだとともに後世に伝えたい

採点ポイント 「原爆で全滅した子供たち」という点び、

戦争の悲さん(むじや・してはいけないもの)と云う二つの要素が必要。二つ目の要素は平和を願う内容でも。

解説

たぶん3

1 お父さんが顔を見ただけでは我が子とわからないうち、たじへんなやけどだったんだね。

2 自分の負傷は、戦地で戦ひ医隊と回り、「名譽の負傷」なんだね、と念を押した言葉。軍国主義教育によつて、当時の子弟もたちは国のために命をささげるよう教え込まれていたんだよ。

4 直後に「死ぬのじしたら、夜を徹しても、話を聞くのでしたのに」(99回)とあるよ。お母さんは我が子がすぐに死ぬとは思わず、体を心配して早く休ませたかったんだね。

①起伏	②賢明	③襲来	④恐縮	⑤祈願
⑥獸道	⑦滅びる	⑧及ぶ	⑨変更	⑩被る
⑪犬猿	⑫捕鯨	⑬白桃	⑭水泡	⑮兼用
⑯発端	⑰率先	⑱鈴	⑲溝	⑳牙
⑲幻	⑳割く	㉑拭く	㉒汚い	㉓彈く
㉑抱く	㉒架空	㉓同僚	㉔一瞬	㉕仮眠
㉒地震	㉔雷	㉖巨額	㉗避ける	㉘逃れる
㉓禁煙	㉕埋蔵	㉗巨額	㉘煎(煎)る	㉙草餅(餅)
㉔激励	㉖渡航	㉙尋問	㉚焦土	㉚欲しい
㉕傷む	㉗封建	㉛封建	㉛攻める	㉛遺跡
㉖パズル	㉘尋問	㉜徹底	㉜徹底	

- 解説
- どんな二字熟語?
- 団結
- ①砂 ②松 ③晴 ④鳴 ⑤思

⑪「犬猿」は犬と猿のように仲が悪いことのたじえ。

⑯「発端」は物事のはじまり。

⑰「渡航」は海外へ行くこと。

⑳「封建」は封主(ほうしゆ)=支配する土地)を分割して、諸侯

(=諸大名)を建てること。

単語の分類

本誌P.71~74

- | | |
|------|--|
| まとめる | (1)ア
(2)イ
(3)ア
(4)イ
(5)イ
(6)ア
(7)ア
(8)ア |
| まとめる | (1)か
(2)き
(3)け
(4)こ
(5)つ |
| まとめる | (6)く
(7)でし
(8)でしょ |

- (1)形容動詞
(2)形容詞
(3)動詞
(4)接続詞
(5)助詞
(6)感動詞

1 ①ぼくはいつも部屋で音楽を聞く。

②いつも・聞く ③ぼく・部屋・音楽

④は・で・を

2 ①Aイ Bア Cウ ②Aア Bイ Cエ

①歌い ②楽しく ③静かに ④寒かつ

3 ①走る ②ます ③明るい・ひびく

④急に・起じる ⑤られ・ない

4 ⑥植え・大きく・育ち・ます

5 ①駅前・新しい・ビル・建つ ②新しい・建つ

6 ③(体言)ビル (品詞)名詞 (用言)建つ (品詞)動詞

7 ①朝から雨がしどしど降る。

(体言)雨 (用言)動詞

②この花はすいぶん大きい。

(体言)花 (用言)形容詞

- 7 ①A
②B
③C
④D
⑤E
⑥F
⑦G
⑧H
⑨I
⑩J

漢字の部首

本誌P.75

13	12	11	10	9	8
①A○	①○	①ア	①イ	Gア	Aケ
B○	②A○	②イ	②ア	Hコ	Bウ
B○	②A○	③副詞	③述語	Cキ	Dカ
B○	③A○	④○	④接続語	E工	Eイ

- 1 ①かんむり ②あし ③なえ ④した
⑤ぬまぢ ⑥あんたい ⑦しゅう ⑧かんよう
⑨こうわん ⑩ゆうだい ⑪けいい ⑫えきぎょう
⑬りょうじ ⑭えり ⑮どうせん ⑯そりぢ

- 2 ①ア ②イ ③キ ④オ ⑤工

- 3 ⑥力

- 4 ⑦ウ

- 5 ①木

- 6 ③火

- 7 ④火

- 8 ⑤火

- 9 ⑥火

- 10 ⑦火

- 11 ⑧火

- 12 ⑨火

月夜の浜辺

本誌P.76

重要漢字の復習④

本誌P.77

詩を読み味わう

- 2 1 七
 円に向つてそれは抛れず
 浪に向つてそれは抛れず
- 2 3 ウ
 ビリッそれが、捨てられよつか?

解説

- 2 「対句」は、構成や意味が対応する二つの語句や文を並べる表現方法。

- 3 「袂」は和服のそでの下の部分。袋状になつてあり、ポケットのように使われていた。捨て上げたボタンに親しみを感じただんだね。

- 4 「捨てられよつか?」は問いかけの形ですが、「いや、捨てられるはずがない」という気持ちがいめられた「反語」。どうしても捨てられないと、どう思ふを強調して下さい。

ひとな
二字熟語?
観察

a5 b6 c4 d3

①追憶	②(哀)愁	③信頼	④頼む	⑤値
⑥傾く	⑦内申	⑧慎む	⑨独占	⑩占める
⑪占う	⑫稻	⑬稻作	⑭一環	⑮繁栄
⑯増殖	⑰詳細	⑱含有	⑲寡黙	⑳図示
㉑教唆	㉒超える	㉓日没	㉔認識	㉕誇張
㉖誇り	㉗謎(謎)	㉘樂譜	㉙歌謡	㉚訴える
㉙訴訟	㉛該当	㉜榮冠	㉝苗木	
㉞慕情	㉟慕う	㉞沼	㉞泰然	
㉞緯度	㉞寛大	㉞密猟	㉞雄々しい	
㉞雌	㉞免疫	㉞湾岸	㉞雌牛	
㉞羨情	㉞(免)疫	㉞密猟	㉞襟足	
㉞緯度	㉞寛大	㉞湾岸	㉞雄	
㉞雌	㉞免疫	㉞密猟	㉞剛直	

- ⑥「傾く」の送り仮名は「へ」だよ。
 ㉚「超えて」は基準や範囲を「へて」、「越へる」は境界・地点を「じる」。